

令和2年度 OITA ふるさと学習交流会キックオフ会

①これまで、ふるさと（地域）に関する学習で、どのようなことに取り組んできたか。（小学校での学習も含む）

- ・日田の偉人の淡窓先生について勉強した。そこで、淡窓先生の生い立ちを学習したり淡窓先生が開いた咸宜園を見学したりした。
- ・淡窓先生が関わった豆田町について観光ガイドを行った。

②その学習は、自分（たち）にとってどんな意味があったと思うか。

- ・普段では知ることができない日田の歴史や仕事を改めて知り、誇らしく思えた。

③その学習は、ふるさと（地域）にとってどんな意味があったと思うか。

- ・自分の故郷について知ることができる。そして昔と今を比べ、改善点を見つけ、よりよくすることができると思う。

④その学習で、自分（たち）にはどんな力が付いたと思うか。

- ・ガイドをすることで説明する力、準備する力がついた
- ・淡窓先生の学びや考え方を日頃の生活につなげる力がついた。

⑤学習を進める中で見出した、ふるさとのよさや課題はどんなことか。

良さ：たくさんの歴史があり、伝統を大切にしていこうと考えているところ。

課題：日田に住む人が少なくなっている。

日田の遺産をどう残していくか。

⑥これから、ふるさと（地域）に対して、どのようなことに取り組んでいきたいと思うか。

- ・咸宜園、足利学校、閑谷学校、弘道館の4つが日本遺産第1号として認定されたことを伝えるために広報活動をする。